

クラシック音楽の秘められた宝庫

ラテンアメリカに魅せられて Vol.10

下山静香

PIANO
ライブ 2021



百武 由紀 (ヴィオラ)

LANÇA PERFUME

ランサ・ペルフェミ

(ショーロ・トリオ)



竹村 淳

(トーク&プロデュース)

東京都の新型コロナウイルス感染状況によりイベントの中止・延期を余儀なくされる場合には、Peatix内の当イベントページ、下山静香 HP などで発表いたします。

主催：ミュージズ・グラシア/竹村オフィス

後援：アルゼンチン共和国大使館/駐日ブラジル大使館/インスティトゥト・セルバンテス東京/ラテンアメリカ協会/日本スペインピアノ音楽学会

第1部

ピアニラとクラシック

—そしてタンゴの革命者へ—

組曲第2番/ブレル・ティオ 1953/フローラの戯れ/
アディオス・ノニーノ

【with 百武由紀 (viola)】

2つの小品 (夜 / タングアーノ)

第2部

リオの街角から

—CD《アルマ・ブラジレイラ》発売記念—

エイトル・ウイラ=ロボス：ショーロス第5番 (ブラジルの魂)

エンリキ・チ・メスキータ：パトゥーキ

シキーニャ・ゴンザーガ：ガウーショ

エドゥアルド・ソウト：山の夜明け

エルネスト・ナザレ：テネブローゾ/プランジェンチ/フォン・フォン

【ランサ・ペルフェミを迎えて】

ジョアキン・カラード：フロール・アモローザ

ゼキーニャ・チ・アブレウ：チコチコ・ノ・フパー ほか

*都合により、曲目を変更する場合がございます。

8月29日(日)

14:15 開演 / 13:45 開場

東京ウィメンズプラザホール

前売 4000 円・当日 4500 円

(グラシア会員及びラテン音楽パラダイス塾受講者 3500 円)

学生優待券 2000 円

前売券取り扱い：Peatix

*裏面もご参照ください。



やっと10回を迎える「下山静香PIANO ライブ ラテンアメリカに魅せられて」 竹村淳



下山さんと組んで始めた『PIANO ライブ ラテンアメリカに魅せられて』の第1回は2008年12月だった。年一回の開催を目指すも、都合がつかない年もあり、コロナ禍で諦めたりで、やっと今年で第10回である。前半はピアソラの生誕100年にちなみ、クラシックの作曲家を目指していた頃のピアソラが、ヴィオラとピアノのために書いた珍しい作品を著名なヴィオラ奏者の百武由紀さんをお迎えして披露。後半は下山さんの「中南米ピアノ名曲シリーズ」第3弾にあたるブラジル編『アルマ・ブラジレイラ』の発売に寄せて、ブラジルのショーロとタンゴ・ブラジレイロの特集です。世界的なパンデイロ奏者の長岡敬二郎さん、石井幸枝さん(fl)、田嶋道生さん(g)のランサ・ペルフェーミが特別ゲストで、下山さんと最高のショーロ・トリオの初共演にも“乞うご期待”です！

■下山 静香 (しもやましずか /piano)

ソロと室内楽の双方で活動、ジャンルを交錯させるユニークなピアニストとしても注目を浴びる。99年、文化庁派遣芸術家在外研修員としてスペインに渡り、故アリシア・デ・ラローチャらに師事。自治体、大学、カルチャーセンターなどに招かれ、スペイン・中南米の豊富なレパートリーと知識を生かしたレクチャーコンサートも数多く行っている。スペイン語圏へのオリジナルツアー「下山静香とめぐる音楽と美術の旅」シリーズも好評。NHK-BS「クラシック倶楽部」「びあのか」、Eテレ「ららら♪クラシック」など、メディア出演多数。CDは近作4枚が『レコード芸術』誌にて特選盤となったほか、各誌で高評を獲得。執筆活動も幅広く行い、近著『裸足のピアニスト』、読書『サンティアゴ巡礼の歴史』、他に共著10冊以上を数える。桐朋学園大学、東京大学にて非常勤講師。日本スペインピアノ音楽学会理事。

■竹村 淳 (たけむらじゅん /プロデューサー)

2005年まで24年間、NHK-FMで中南米&カリブ音楽のDJを担当。35年間主宰した(株)テイクオフ(現在は竹村オフィス)を拠点に、中南米&カリブ音楽のCD制作販売やコンサートの企画製作により、その普及に努めてきた。05年～07年立教大学ラテンアメリカ研究

■百武 由紀 (ひやくたけゆき /viola)

東京藝術大学付属高校を経て同大学卒業、同大学院修了。1999年まで東京都交響楽団にて首席奏者。邦人作品、現代曲の初演も多数手がけ、日本音楽コンクール作曲部門での演奏に対して審査員特別賞を受賞。カルテット「クワトロ・ピアチェーリ」として第65回文化庁芸術祭音楽部門大賞受賞。所属する東京シンフォニエッタの活動が第10回佐治敬三賞を受賞。室内楽やソロなど幅広く活動、「どのようなアンサンブルにあっても常に音楽を活性化できる、類い稀なヴィオラ奏者」との評価を得る。東京音楽大学客員教授、愛知県立芸術大学名誉教授、東京藝術大学講師。
<http://www001.upp.so-net.ne.jp/saban/yuki/yuki.htm>

■LANÇA PERFUME (ランサ・ペルフェーミ /ショーロ・トリオ)

19世紀半ばのブラジルで、ヨーロッパのメロディとハーモニー、アフリカのリズムが融合し生まれたショーロ。サロン音楽として愛され、サンバやボサ・ノヴァの源流ともなったショーロに魅せられた3人が2005年に結成。伝統を踏まえつつ、ポップでユーモアのある流麗な演奏が好評である。メンバーはブラジルの人間国宝級パンデイロ奏者から一子相伝的に奏法を伝授された名パンデイロ奏者の長岡敬二郎を中心に、多彩な管楽器をこなしブラジル音楽をベースに独自の音世界を展開するフルート奏者の幸枝。ブラジルの著名ミュージシャンらのツアーやレコード録音に参加、また作編曲、教本など幅広く手懸けるギタリストの田嶋道生という顔ぶれ。なおトリオ名は香水スプレーのこと。

所講師として音楽を講義。著書に『ラテン音楽パラダイス塾』(NHK出版)、『ラテン音楽名曲名演ベスト111』(アルテスパブリッシング)、『国境を越えて愛されたうた』(彩流社)、最新刊『反戦戦争に立ち向かった歌たち』(アルファベーターブックス)など。

■お申し込み&お問い合わせ

竹村オフィス
TEL&FAX : 042-583-8821
E-mail : take-off@iris.dti.ne.jp

ミューズ・グラシア
E-mail : musegracia@r3.dion.ne.jp
下山静香 Official Site お問い合わせフォームより

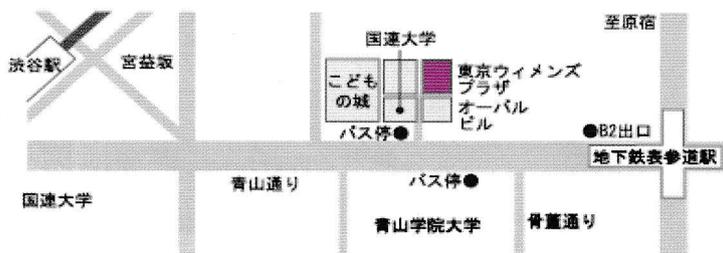


<会場のご案内>

東京ウィメンズプラザ・ホール

渋谷区神宮前 5-53-67 東京ウィメンズプラザ B1

表参道駅 B2 出口より徒歩7分。国連大学手前を右周に入り50mほど歩く
青山通り (国連246号線) オーバルビルの前にあるこの看板が目印



♪ 下山静香 中南米ピアノ名曲コレクション vol.3 2021年7月発売予定!

『アルマ・ブラジレイラ ~ショーロ&ブラジルタンゴ~』

リオが生んだ都会派音楽ショーロ、ハバネラやマシーシが混じり合って誕生したタンゴ・ブラジレイロ...「ブラジルの魂」が宿る代表的ピアノ名曲を、一挙収録!
ピアノ: 下山静香 ギター: 竹内永和 (アレンジ&演奏で2曲参加)
発売元: シルフィードレコーズ 販売元: 株式会社エス・ツウ 2,500円(税込)

【収録曲】

- H.A.de メスキータ: バトゥーキ
- C. ゴンザーガ: ガウーショ
- E. ナザレ: プレジェイロ/オデオン/フォンフォン/テネブローツ/カリオカ/ブランジェンチ
- Z.de アブレウ: チコ・チコ・ノ・ファー (F. ミニョーネ編2台Pf版)
- E. ソウト: 山の夜明け
- H. ヴィラ=ロボス: ショーロス第5番 (ブラジルの魂) /ヴィオラの弦で (Gt.&Pf)
- ピンギーニャ: カリニョーツ (Gt.&Pf)
- R. ジナタリ: アルマ・ブラジレイラ/マニョサメンテ

Now Printing